

## 保冷剤での凍傷に注意！

保冷剤は、食品の腐敗防止のほか、体を冷やすなど、様々な用途に利用されています。その一方で、保冷剤による凍傷に関する相談が寄せられています。

### こんな事故が起きています！

※東京都消費生活総合センターに寄せられた相談

〇ぎっくり腰になり、患部を冷却するために自宅にあった保冷剤を当てたところ凍傷になった。保冷剤をよく見ると $-17^{\circ}\text{C}$ まで下がるものだった。



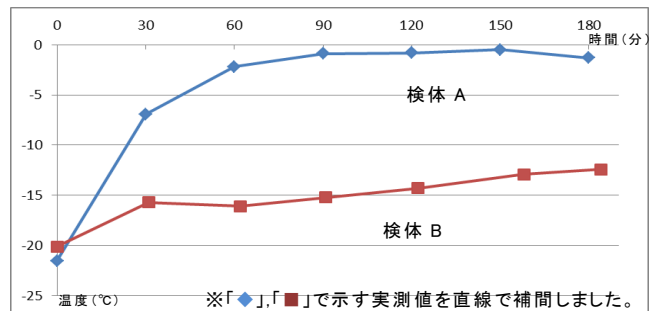
### 保冷剤を調査しました。

市販の保冷剤(いずれもソフトタイプ500g)2種類を調査しました。

検体 A は保冷温度に関する記載がなく、検体 B は $-15^{\circ}\text{C}$ と記載がありました。調査は、気温約 $24^{\circ}\text{C}$ の室内で実施しました。

#### 試験方法及び結果

① 検体 A と検体 B の表面温度を約30分ごとに計測したところ、60分後に検体 A は $-5^{\circ}\text{C}$ 以上になったのに対し、検体 B は、180分後でも $-10^{\circ}\text{C}$ 以下を保持していました。



② 皮を除いた鶏肉の塊約250gを人肌程度(約 $35^{\circ}\text{C}$ )に温め、ビニールでくるんだ検体 B の上に載せ、接した面の状態を観察しました。その結果、30分で鶏肉に凍っている部分が確認されました。

0分経過	30分経過	60分経過	90分経過
	 一部が凍っている。		

### ⚠️ 事故を防ぐポイント

保冷剤を使用する時は、注意表示で用途を確認するなど、正しく使用しましょう。

なお、保冷剤で身体を冷やす場合は、以下の点に注意しましょう。

- ・ タオルを巻くなど、保冷剤が地肌に直接触れないようにしましょう。
- ・ 保冷剤を長時間、同じ場所に当てないようにしましょう。

<参考>

《保冷剤で身体を冷やす場合には気をつけましょう!》東京くらし WEB(平成 23 年 8 月)  
<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/attention/horeizai.html>



その他の危害危険情報はこちら。

東京くらしWEB

<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/kigai.html>



問合せ先 生活文化局消費生活部生活安全課  
電話 03-5388-3055